

事業報告書

平成30年度

社会福祉法人 泰久会

障害者支援施設	仁 優 園
居宅支援事業所	樅の木ケアサービス
共同生活援助事業所	な の は な

1. 事業運営

事業種別	事業内容
第1種社会福祉事業	障害者支援施設（入所）仁優園（定員52名）
第2種社会福祉事業	障害福祉サービス事業（短期入所）仁優園（定員6名） 障害福祉サービス事業（生活介護）仁優園（定員18名） 障害福祉サービス事業（居宅介護、重度訪問介護）縦の木ケアサービス 障害福祉サービス事業（共同生活援助）なのはな（定員10名）

2. 事業別状況（平成31年3月31日現在）

【障害者支援施設 仁優園（入所部門）】

（1）利用状況

年度当初52名であった入所者数は、1年間で4名の入所及び4名の退所があり、年度末においては変わらず52名であった。

施設入所支援の年間延べ利用者数は18,372人（50.3人/日、稼働率96.8%、前年度比+1.7%）、生活介護の年間延べ利用者数は13,660人（50.8人/日、稼働率97.7%、前年度比+1.6%）であった。

稼働率が100%とならない要因は、前年度と同様、体調不良等による長期入院であった。

（2）年齢別の状況

（単位：人）

	30-39	40-49	50-59	60-64	65以上	計	平均年齢	最高年齢	最低年齢
男	1		6	4	19	30	64.1	79	32
女	1	3	2	6	10	22	63.3	80	38
計	2	3	8	10	29	52	63.7		
%	3.8	5.8	15.4	19.2	55.8	100.0			

※ 一般的に高齢者と定義される65歳以上の利用者が56%（前年度は54%）を占めており、加齢とともに加療の頻度も高まり、入院者が増加しているのが現状である。

（3）障害程度区分別の状況

（単位：人）

	区分3	区分4	区分5	区分6	計	平均区分
男	2	3	10	15	30	5.27
女		4	5	13	22	5.41
計	2	7	15	18	52	5.33
%	3.8	13.5	28.8	53.9	100.0	

(4) 生活状況

① 日課

7:00	起床、着替え	作業療法	週1回
7:40	朝食、整容（洗面、歯磨き等）	理学療法	必要に応じて随時
9:00	ラジオ体操、集団リハビリ、病院受診	シーツ交換	週1回
11:40 12:40	昼食、服薬、歯磨き	車いす清掃	必要に応じて随時
13:30 16:00	入浴、日中活動、個別リハビリ	コップ漂白	必要に応じて随時
17:40 18:40	夕食、服薬、歯磨き	体重測定	月1回
21:00	消灯、就寝	買い物代行	月1回+随時
		パン訪問販売	毎週木曜日
		訪問理美容	理容・美容とも月1回
		喫茶クラブ	毎週日曜日
		外出支援	随時

② 入浴

入浴回数は週2回とし、入浴日は原則以下のとおりとした。夏期においてはシャワー浴の機会を増やすなど、清潔保持に努めた。

月曜日から金曜日までの午前中は通所のご利用者が入浴されるため、入所のご利用者の入浴は午後からとしている。

男性：火曜日及び金曜日、水曜日及び土曜日

女性：月曜日及び木曜日

③ 外出

昨年度に引き続き職員が足り苦しい状況ではあったが、できるかぎり外出の機会を設けるよう努めた結果、今年度は下記のとおり実施することができた。

なお、インフルエンザ等の感染防止や体調管理の観点から、原則として冬季（12月から3月まで）における外出支援は行っていない。

個人的な外出や外泊については届出制による個人の自由としているが、冬期についてはインフルエンザ等の感染防止の観点から、マスク着用のご協力をお願いした。

実施月	行き先
平成30年5月	<ul style="list-style-type: none"> カラオケ（橋本市） コスモス、しまむら（五條市） くら寿司（橋本市） 和歌山城、和歌山県立自然博物館（和歌山市）
6月	<ul style="list-style-type: none"> イオンモールりんくう泉南、せんなん里海公園（泉南市） 大衆演劇ショー羅い舞座（御所市） イオン（五條市）
7月	<ul style="list-style-type: none"> イオン（五條市）
8月	<ul style="list-style-type: none"> ディズニーオンアイス スケートショー（大阪市） プロ野球観戦（大阪市） イオン（五條市）

実施月	行き先
9月	・ 奈良文化研究所飛鳥資料館、奈良県立万葉文化館（明日香村） ・ イオン（五條市）
10月	・ イオン（五條市）
11月	・ 中村美津子コンサート（橿原市） ・ イオン（五條市）
平成31年3月	・ お花見（五條市辯天宗御陵）

④ リハビリテーション

毎週月曜日から金曜日までの朝8時45分から9時30分までの45分間、作業療法士の指導により活力ある1日を過ごせることを目標に、発生練習、ラジオ体操、棒体操などの体を動かす内容を中心に集団リハビリを実施した。

午後からはリハビリテーション実施計画書に基づく個別リハビリの時間とし、各ご利用者の希望に応じて作業療法士によるビーズ手芸、塗り絵、編み物等の創作活動やペグボード等を用いた運動機能維持訓練のほか、土曜日には理学療法士による歩行訓練やストレッチ運動等を実施した。

また、月2回程度、ご利用者の嚥下状態について言語聴覚士による確認を行い、専門的な観点から生活支援員に適切な食事介助の方法（食事の際の姿勢、食材の刻み具合、トロミ具合等）を指導してもらうほか、毎週月曜日から金曜日までの昼食前には生活支援員による口腔体操を行うなどして、ご利用者が食事をしやすい環境の整備に努めた。

⑤ 日中活動

毎週月曜日から金曜日まで、日中活動専門支援員1名が中心となり実施した。日中活動の主な内容は概ね以下のとおり。

- ・ 美術（絵画、制作等）
- ・ スヌーズレン
- ・ カラオケ
- ・ 喫茶
- ・ クロスワードパズル
- ・ お菓子作り
- ・ 歌の会
- ・ 書道
- ・ テーブルボーリング
- ・ 坊主めくり

⑥ 行事等

実施月	行事名
平成30年4月	・ 笑顔満祭2018
5月	・ バーベキュー
6月	・ 宇智野保育所の子どもたちとの交流会
7月	・ 1泊旅行（神戸方面）
8月	・ 夏祭り ・ カラオケ大会予選
9月	・ 奈良県障害者大芸術祭オープニングフェスティバル出演
11月	・ 五條市文化フェスティバル作品展示
12月	・ クリスマス会 ・ カラオケ大会決勝戦
平成31年2月	・ 書き初め
2月	・ 節分の豆まき

(5) 健康管理

嘱託医（内科）による診察（毎週木曜日）及び年2回の健康診断のほか、泌尿器科医による往診（毎週金曜日）、歯科医による往診並びに歯科衛生士による口腔ケア（随時）、協力医療機関（南奈良総合医療センター）への定期受診等により体調の維持に努めた。

突発的な事案については嘱託医及び協力医療機関への受診で対応したが、ご利用者の身体機能の低下や症状悪化等で通院頻度が増えているのが実情である。さらに、一度入院されると長期に渡ること少なくなく、そのまま療養が必要となり退所となるケースもみられた。

冬季においては、施設内でのインフルエンザ感染防止の観点から、希望される利用者に対しては嘱託医による予防接種を受けていただいた。

また、管理栄養士が栄養ケア・マネジメント（アセスメント、栄養ケア計画、スクリーニング）に基づく栄養指導等をご利用者に直接行なったり、必要に応じて栄養補助食品等を活用することで、ご利用者が良い栄養状態を保ち健康でいられるように努めた。

(6) 食事の提供

管理栄養士が栄養ケア・マネジメント（アセスメント、栄養ケア計画、スクリーニング）に基づき、ご利用者の適切な栄養管理ができるように努めた。

給食を考える会（毎月第1火曜日開催）では、ご利用者が主体となり食事内容の検討や献立作成等を行なった。当該会議には厨房業務委託業者の職員にも参加していただき、食事内容の質の向上に繋げることができるよう、ご利用者の生の声を聞いていただいた。

給食会議（毎月第3火曜日開催）では、給食を考える会で挙がり切らなかった意見やご利用者からいただいた意見、支援にあたる職員からの改善要望等を施設側・委託業者側で共有を図り、ご利用者の皆さまに喜んでいただける食事が提供できるよう心掛けた。

ご利用者の嚥下状態については、言語聴覚士による嚥下状態の確認を行ったうえで、ご利用者それぞれの嚥下状態に適した形態での食事を提供した。

対象となる利用者には、医師の指示書に基づき糖尿病食等の療養食を提供した。

(7) 防災

入所部門・通所部門・グループホームの合同訓練とし、10月及び3月に総合訓練（避難訓練、通報訓練、消火訓練）を実施し、内1回は夜間を想定した訓練とした。

また、有事の際に備えて、職員駐車場内に防災倉庫を設置した。

(8) 大規模改修について

開園から15年が経過し、空調設備の不具合及び外壁塗装の劣化がみられるようになってきたため、国及び奈良県より障害者施設整備費補助金として60,669,000円を助成していただき、大規模改修工事を実施した。

内 容	事業費	うち補助金
空調更新工事	54,324,000 円	40,743,000 円
外壁塗装工事	26,568,000 円	19,926,000 円
合 計	80,892,000 円	60,669,000 円

(9) 会議

会議名	内 容	参加者
運営会議 (1回/月)	<ul style="list-style-type: none">・部門を跨ぐ連絡事項等の共有・行事の確認・審議事項の検討・外部研修のフィードバック 等	<ul style="list-style-type: none">・施設長、事務長、事務次長・看護師、管理栄養士、作業療法士・サービス管理責任者 (入所、通所、グループホーム)・サービス提供責任者(居宅介護)
全体会議 (1回/月)	<ul style="list-style-type: none">・入所部門の生活支援員間での情報共有・支援内容の検討・介護技術等の研修 等	<ul style="list-style-type: none">・サービス管理責任者・入所部門の生活支援員
給食会議 (1回/月)	<ul style="list-style-type: none">・給食内容に対してご利用者からいただいた意見の共有・支援者としての要望事項の共有・委託業者からの要望事項の共有・行事の共有	<ul style="list-style-type: none">・施設長、管理栄養士・サービス管理責任者 (入所、通所、グループホーム)・委託業者の管理担当者、調理師、管理栄養士
プロジェクト会議 (1回/月)	<ul style="list-style-type: none">・人事考課制度に関する検討	<ul style="list-style-type: none">・施設長、事務長・外部コンサルタント
ケア会議 (随時)	<ul style="list-style-type: none">・個別支援計画の作成、見直し等	<ul style="list-style-type: none">・サービス管理責任者(入所)・看護師、管理栄養士、作業療法士
キャリアパス委員会(部署横断) (1回/月)	<ul style="list-style-type: none">・人事考課制度の導入に向けた検討(現場視点の詳細な検討)	<ul style="list-style-type: none">・サービス管理責任者 (入所、通所、グループホーム)・サービス提供責任者・看護主任・各部署副主任

(10) 苦情の内容及び結果の公表

なし

(11) その他

厚生労働省の「人材確保等支援助成金(介護福祉機器助成コース)」を活用して、移動式リフト2台を導入した。

【短期入所事業 仁優園】

(1) 利用状況

年間延べ利用者数は903名（稼働率41.2%、前年度比+11.6%）であった。

(2) 障害程度区分別の利用状況（延べ人数）

（単位：人）

区分	利用月												計	%
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
2							7	19					25	2.8
3	6	6	10	6	21	9	5	5	9	8	5		90	9.9
4	29	29	26	31	26	49							190	21.0
5	50	51	19	23	26	24	25	20	19	18	18	25	319	35.3
6	20	28	17	15	9	20	31	39	17	7	39	37	279	31.0
計	105	114	72	75	82	102	68	83	45	33	62	62	903	100.0

(4) 苦情の内容及び結果の公表

なし

【生活介護事業 仁優園（通所部門）】

(1) 利用状況

年間営業日数は257日、年間延べ利用者数は3,503人（13.6人/日、稼働率75.7%、前年度比+8.8%）であった。

(2) 年齢別の状況

(単位：人)

	20-29	30-39	40-49	50-59	60-64	計	平均年齢	最高年齢	最低年齢
男	1	4	3	4	3	15	46.6	63	23
女	1	2	1	3	1	8	46.3	29	62
計	2	6	4	7	4	23	46.5		
%	8.7	26.1	17.4	30.4	17.4	100.0			

(3) 障害程度区分別の利用状況（延べ人数）

(単位：人)

区分	利用月												計	%
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
3	27	7	9	6	6	8	8	28	27	25	27	21	199	5.7
4	42	69	63	66	69	52	55	66	60	60	60	63	725	20.7
5	57	66	55	55	56	50	58	56	50	50	51	57	661	18.9
6	161	176	163	176	166	156	182	166	146	150	139	137	1,918	54.7
計	287	318	290	303	297	266	303	316	283	285	277	278	3,503	100.0

(4) 障害程度区分別の状況

(単位：人)

	区分3	区分4	区分5	区分6	計	平均区分
男	2	2	3	8	15	5.13
女	1		2	5	8	5.38
計	3	2	5	13	23	5.22
%	13.0	8.7	21.7	56.6	100.0	

(5) 事業内容

- ① 実施日 毎週月曜日から金曜日まで（祝日も営業）
- ② 営業時間 午前9時30分から午後3時30分まで
- ③ デイリープログラム
 - 9:30 利用者到着、水分補給、朝の会（体操、発声、合唱等）
 - 10:30 入浴
 - 12:00 昼食
 - 13:30 レクリエーション、創作活動等
 - 15:15 水分補給
 - 15:30 利用者送迎開始
- ④ 昼食 本体入所施設と共通メニュー
- ⑤ 送迎 車イス対応車6台

(6) 食事の提供

給食会議（毎月第3火曜日開催）では、ご利用者からいただいた意見、支援にあたる職員からの改善要望等を施設側・委託業者側で共有を図り、ご利用者の皆さまに喜んでいただける食事が提供できるよう心掛けた。

ご利用者の嚥下状態については、言語聴覚士による嚥下状態の確認を行ったうえで、ご利用者それぞれの嚥下状態に適した形態での食事を提供した。

(7) 防災

入所部門・通所部門・グループホームの合同訓練とし、10月及び3月に総合訓練（避難訓練、通報訓練、消火訓練）を実施し、内1回は夜間を想定した訓練とした。

また、有事の際に備えて、職員駐車場内に防災倉庫を設置した。

(9) 会議

会議名	内 容	参加者
運営会議 (1回/月)	<ul style="list-style-type: none">・部門を跨ぐ連絡事項等の共有・行事の確認・審議事項の検討・外部研修のフィードバック 等	<ul style="list-style-type: none">・施設長、事務長、事務次長・看護師、管理栄養士、作業療法士・サービス管理責任者 (入所、通所、グループホーム)・サービス提供責任者 (居宅介護)
全体会議 (1回/月)	<ul style="list-style-type: none">・通所部門の生活支援員間での情報共有・支援内容の検討・介護技術等の研修 等	<ul style="list-style-type: none">・サービス管理責任者・通所部門の生活支援員
給食会議 (1回/月)	<ul style="list-style-type: none">・給食内容に対してご利用者からいただいた意見の共有・支援者としての要望事項の共有・委託業者からの要望事項の共有・行事の共有	<ul style="list-style-type: none">・施設長、管理栄養士・サービス管理責任者 (入所、通所、グループホーム)・委託業者の管理担当者、調理師、管理栄養士
ケア会議 (随時)	<ul style="list-style-type: none">・個別支援計画の作成、見直し等	<ul style="list-style-type: none">・サービス管理責任者・生活支援員
キャリアパス委員会 (部署横断) (1回/月)	<ul style="list-style-type: none">・人事考課制度の導入に向けた検討 (現場視点の詳細な検討)	<ul style="list-style-type: none">・サービス管理責任者 (入所、通所、グループホーム)・サービス提供責任者 (居宅介護)・看護主任・各部署副主任

【居宅支援事業所 縦の木ケアサービス】

(1) 利用状況

1年間の実利用人数は14人、延べ訪問回数は2,593回（前年比+524回）、延べ利用時間数は2,861.5時間（前年比+358時間）であった。なお、重度訪問介護の利用実績はなかった。

(2) 年齢別の状況

(単位：人)

	30-39	40-49	50-59	60-64	65以上	計	平均年齢	最高年齢	最低年齢
男	1	1	4	1	2	9	55.4	68	36
女	1		2	1		4	49.3	62	32
計	2	1	6	2	2	13	53.5		
%	15.4	7.7	46.1	15.4	15.4	100.0			

(3) 会議

会議名	内容	参加者
運営会議 (1回/月)	<ul style="list-style-type: none"> ・部門を跨ぐ連絡事項等の共有 ・行事の確認 ・審議事項の検討 ・外部研修のフィードバック 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設長、事務長、事務次長 ・看護師、管理栄養士、作業療法士 ・サービス管理責任者 (入所、通所、グループホーム) ・サービス提供責任者(居宅介護)
サービス内容検討 会議 (1回/月)	<ul style="list-style-type: none"> ・支援内容の検討等 	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス提供責任者(居宅介護) ・訪問介護員
キャリアパス委員 会(部署横断) (1回/月)	<ul style="list-style-type: none"> ・人事考課制度の導入に向けた検討(現場視点の詳細な検討) 	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス管理責任者 (入所、通所、グループホーム) ・サービス提供責任者(居宅介護) ・看護主任 ・各部署副主任

(4) 苦情の内容及び結果の公表

なし

【共同生活援助事業所 なのはな】

(1) 利用状況

年度当初7名だった入所者数は、1年間で3名の入所及び1名の退所があり、年度末においては9名となった。

年間延べ利用者数は2,875人(7.8人/日、稼働率78.8%、前年度比+12.1%)であった。

(2) 年齢別の状況

(単位：人)

	40-49	50-59	60-64	計	平均年齢	最高年齢	最低年齢
男	1	3	2	6	55.3	61	48
女	1	2		3	50.7	53	49
計	2	5	2	9	53.8		
%	22.2	55.6	22.2	100.0			

(3) 障害程度区分別の利用状況

(単位：人)

	区分3	区分4	区分5	区分6	計	平均区分
男	1	3	1	1	6	4.33
女			2	1	3	5.33
計	1	3	3	2	9	4.67
%	11.1	33.3	33.3	22.3	100.0	

(4) 食事の提供

本体施設の厨房を活用し、グループホーム内での調理は行なわないこととした。ただし、定期的にご利用者の要望に基づき、昼食を手作りする機会を設けた。

グループホームには管理栄養士の配置はないが、衛生管理の観点から本体施設に配置される管理栄養士が衛生指導等を行なった。

給食会議(毎月第3火曜日開催)では、ご利用者からいただいた意見や支援にあたる職員からの改善要望等を施設側・委託業者側で共有を図り、ご利用者の皆さまに喜んでいただける食事が提供できるよう心掛けた。

(7) 防災

入所部門・通所部門・グループホームの合同訓練とし、10月及び3月に総合訓練(避難訓練、通報訓練、消火訓練)を実施し、内1回は夜間を想定した訓練とした。

また、有事の際に備えて、職員駐車場内に防災倉庫を設置した。

(9) 会議

会議名	内 容	参加者
運営会議 (1回/月)	<ul style="list-style-type: none">・部門を跨ぐ連絡事項等の共有・行事の確認・審議事項の検討・外部研修のフィードバック 等	<ul style="list-style-type: none">・施設長、事務長、事務次長・看護師、管理栄養士、作業療法士・サービス管理責任者 (入所、通所、グループホーム)・サービス提供責任者 (居宅介護)
全体会議 (1回/月)	<ul style="list-style-type: none">・生活支援員、世話人間での情報共有・支援内容の検討・介護技術等の研修 等	<ul style="list-style-type: none">・サービス管理責任者・生活支援員・世話人
給食会議 (1回/月)	<ul style="list-style-type: none">・給食内容に対してご利用者からいただいた意見の共有・支援者としての要望事項の共有・委託業者からの要望事項の共有・行事の共有	<ul style="list-style-type: none">・施設長、管理栄養士・サービス管理責任者 (入所、通所、グループホーム)・委託業者の管理担当者、調理師、管理栄養士
プロジェクト会議 (2回/月)	<ul style="list-style-type: none">・人事考課制度の導入に向けた検討 (大枠の検討)	<ul style="list-style-type: none">・施設長、事務長・外部コンサルタント
キャリアパス委員会 (部署横断) (1回/月)	<ul style="list-style-type: none">・人事考課制度の導入に向けた検討 (現場視点の詳細な検討)	<ul style="list-style-type: none">・サービス管理責任者 (入所、通所、グループホーム)・サービス提供責任者 (居宅介護)・看護主任・各部署副主任

(10) 苦情の内容及び結果の公表

なし